

一般国道260号の東宮橋(南伊勢町東宮 地内)の架け替え工事が完成し、 令和5年1月15日(日)午後1時から新しい橋が通行できるようになります。 東宮橋は、1960年の架橋後62年が経過し老朽化し、耐震性能も不足していた ことから、国道260号東宮河内 I 期工区(1.8km)の一部として平成26年から 工事を進めてきました。引き続き、残る東宮橋の西側(約1.6km)の道路改良工事 を進めていきます。

## 【事業効果】

- ●老朽化橋梁を更新し、安全性を確保
- ●道幅を拡幅して交通を円滑化(道幅6.6m→7.5m)
- ●大規模地震にも耐えられる耐震性能を確保
- ●橋脚をなくして橋梁の流失を防止(橋脚数2本→0本)
- ●橋脚をなくして東宮川の流れを向上





